

## 【大会当日の新型コロナウイルス感染防止対策】

### 1 大会当日の入場制限等

- ① 大会役員・審判員・選手・監督以外の方は、入場できません。  
ただし、小学生の部については、低学年の着装等の補助員として、1チーム1名に限り入場を認めます。参加確認票に記入の上、受付時提出してください。
- ② 大会当日、体温が37.5度以上ある方や37度以上で咳や喉の痛みなど風邪症状のある方  
※ 受付時、武道館入口で検温します。
- ③ 糖尿病、肺疾患などの基礎疾患のある方
- ④ 同居家族や身近な知人に感染者または感染の疑いのある方がいる人
- ⑤ 過去14日以内に渡航歴のある人や感染流行地域を訪れた人
- ⑥ マスクを着用していない方
- ⑦ 大会に申し込む人は、自己責任(保護者)において、当日の大会に参加するものとする。

### 2 監督、選手の注意事項

#### (1) 試合場へ入る前

- ① 控え場所は、柔道場とする。準備体操、素振りだけを認めます。稽古は危険防止のため厳禁とします。
- ② 剣道着、袴の着替えは、原則自宅で行うこと。
- ③ 大会に参加する時は、マスクを必ず着用し、私語を慎むこと。
- ④ 係員の誘導に従って行動すること。
- ⑤ 常にフィジカルディスタンス(他の人との距離)約2メートル(最低でも1メートル)を確保すること。
- ⑥ 試合前及び試合後に手洗い、うがい、手指のアルコール消毒を行い、除菌ティッシュなどで足の裏を消毒すること。(消毒液や除菌ティッシュは各自持参も可)
- ⑦ 前年度小学生の部優勝チームは、優勝旗返還のため開会式に参加する。又第1試合に出場するチームも同様に参加する。
- ⑧ 試合の進行状況に合わせ、次の出場チームは係員の指示に従い、剣道場へ移動し観覧席で待機してください。

#### (2) 試合

- ① 自分の剣道具及び竹刀、面手ぬぐいを他の人に使わせない。
- ② 飛沫防止対策用の面を必ず使用し、面マスクも必ず着用する。
- ③ 面マスクの着用については、口と鼻おおってください。  
(11月25日県剣連大会のガイドラインによる)
- ④ 選手は、お互いに鍔ぜり合いにならないように試合を行う。もし鍔ぜり合いになったらかけ声は出さないこと。又直ちに引き技を出すか、相互に分かれること。
- ⑤ 試合が終了したチームは、速やかに試合場から退出すること。(観覧席の横通路を通り屋外階段へ進む) ※履き物をビニール袋に入れ持参しておくこと。
- ⑥ 監督は声を出して指示をしない。選手も声援をしない。応援は拍手のみとする。
- ⑦ 大会中に発熱したり、体調が悪くなったときは、棄権してすぐに帰宅し、経過観察する。
- ◎ 大会終了後、新型コロナウイルス感染症に感染した場合は、速やかに豊橋市剣道連盟事務局(☎41-6053)へ報告してください。